
ヘタリア小説リクエスト 待ってます！

なるなるとよっしー

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

ヘタリア小説リクエスト 待ってます！

【Nコード】

N1673R

【作者名】

なるなるとよっしー

【あらすじ】

本文参照なのです。九條とよっしーがお送りいたします。

よろしくです

九「みなさま今晚はー こんにちは 九條です。」

や「おはこんばんわよっしーですわよー。」

九「…はい、この何かでは、何かをするためにこの」

や「変態的な作者たちの欲求を」

九「満たすのはダレ」

や「というようなことです嘘だけど」

九「うつそだっけどー？」

や「つまりなんかこのグダグダな二人がリクエストに答える感じがす。」

九「こんな二人（とくに私）にりくなんかくるうはずがありませんがぁ、」

や「よろしくですー。」

九「よろしくー」

や「以上、九條のアカからお送りいたしました。よろしく願いします。あとによ日以外認めねえ！

だそうです。」

九「いえいえ、雑食系なわたくしはナタ嬢・リヒ・ベル・連合王国とかなんでもいけるから。では。」

よろしくです (後書き)

反省はしている。だが後悔はしていない。

リクエスト小説その1。

頭が、真っ白になった。

あいつが他の女性と仲良く連れたってお喋りをしていた。

それを私に見られて気まずそうに顔を逸らした。

それだけで私は……

近くのビルに駆け上がって屋上に行った。

いつのまにか雨が降っていて屋上には誰も居なかった。

私は冷たい雨に打たれながら思う。

さっきの光景を頭の中に反芻し、それで得た結論はただ単純なく浮気>というものだった。

いや違う。

そう、自分たちは付き合って無かったのだ……

それなのに偉そうに浮気なんて、勘違いもいいところだ。

自分こそ何なんだろう。

勝手に勘違いして……

「っっ……」

何故か頬に雨とは違う暖かいものが伝った。

そして止まらなくなった。

ただ、哀しくて、哀しくて。

「アメリカのばかぁ……！」

「誰が馬鹿なんだい？」

「だからアメリカ……え？」

何故か、私の後ろにアメリカが居た。

「なんで……」

「君が、雨が降っているのに傘も差さずに行ってしまったからだよ。」

「そんな……どうでもいい……じゃないの、私のことなんて……」

「どうでもよくないよ、だって今日は……」

そう言い、アメリカは私に傳いて……

「好きだよ。」

そう言った。

一瞬何を言われたのか分からなくて、理解すると……

「え……いや……えええええええ！？何言ってるのアンタ！」

「聞こえなかったかい？だからす「わあああああ！言わないで！」」

え…すき…すきって…

「しょ…しょうがないから、アンタが言うならつきあってあげてもいいけど！アンタの為にね！！」

そんな…別に…アンタの為につきあってあげるんだから！

「ありがとう、イギリス。」

「勘違いしないでよ、アンタの為だから！私の意志じゃないから！」
なんか自分でも何いってるか分かんなくなってきた…。

くそれから少しあとのことく

「で、結局あの女性は何だったの？」

「う…それは、あの、その、アレだよアレ。」

「……………アメリカのばかぁ！！！！」

「ああ、待つんだぞ！」

リクエスト小説その1。（後書き）

くろひつじ様からのリクエスト「アメリカとに英」です。執筆よしおかです。

くろひつじ様、遅くなりすみませんでした…

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1673r/>

ヘタリア小説リクエスト 待ってます！

2011年10月8日15時17分発行